

第3回 中山町学校の将来構想検討委員会 次第

日時 令和6年2月26日（月）

16時～17時30分

会場 中山町中央公民館 第2研修室

1 開会

2 教育長あいさつ

3 事務局より説明

（1）中山町がこれから目指す教育「小中一貫教育について」

4 講話およびグループ討議・発表

（1）講話 「西川町における小中一貫教育の取組みについて」

講師 西川町教育委員会学校教育課 主幹（兼）指導主事

（2）グループ討議・発表

5 諸連絡

6 閉会

第2回検討委員会を受け、西川町教育委員会からふるさと学習を系統的に学ぶことができたり、より滑らかで安心した学校生活につながったりといった現在実施している「小中一貫教育」のよさについて講話をいただき、それを受けてグループ討議を行いました。

- ・メリットが多いのであれば、進めるべきである。
- ・ハード面とソフト面を並行して考えなければならない。
- ・いろいろな会議で小中一貫校について話題を出すが、まだあまり現実感がない。アンケートが必要でないか。複式学級も悪くないと思う。
- ・検討すべきは実効性のあるもの。中山町としてのグランドデザインが必要だと考える。
- ・コミュニティ・スクール※が各校にできたので、これを一本化することも検討してはいいのではないか。
- ・学校の形を変えていくとき何を大切にしなければならないか。中山町のビジョン、これまでやってきた教育財産も整理していく必要がある。昔と比べ、教員の数も子どもの数も半分になっていく。方針が見えてくると学校の形も見えてくる。

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置している学校です。

学校運営協議会とは、保護者・地域の代表や教職員が参加し、ともに学校づくりについて協議する機関です。